

< 6 >

防災集団移転・災害公営住宅入居等運営会議に女性委員選出 ～宮城県石巻市～

1 調査対象と取組の概要

ヒアリング先	宮城県石巻市 企画部 市民協働推進課
取組のポイント	<ul style="list-style-type: none">▶ 平成 23 年 2 月に策定した市の男女共同参画基本計画（第 2 次）では、審議会・委員会等への女性委員の登用率について目標値（平成 28 年度）を 40%と定め、各種審議会・委員会等への女性の登用に取り組んでいる。▶ しかし、防災・復興分野においては、災害対策本部や地方防災会議の委員が宛て職であることが多いことから、女性委員の割合は低く、女性の参画拡大が課題となっている。▶ 石巻市防災集団移転・災害公営住宅入居等運営検討会議については、市長がリーダーシップを発揮し、委員推薦依頼状に女性委員の積極的な推薦を明記したことによって、14 名の委員のうち、民生委員及び児童委員から 9 名の女性委員が登用された。同会議の委員は、地域住民からの選出割合が高いことも、女性委員の登用を進めやすかった要因の一つである。
ヒアリング日時	平成 25 年 1 月 22 日

2 活動・事業のきっかけと準備

女性委員割合を 40%としている石巻市男女共同参画基本計画

- ✓ 石巻市では、平成 23 年 2 月に策定した男女共同参画基本計画（第 2 次）において審議会・委員会等への女性委員の登用率について目標値（平成 28 年度）を 40%と定め、国の男女共同参画基本計画（第 3 次）の成果目標（30%）よりも、高い目標を掲げている。平成 24 年 4 月 1 日時点の女性委員の登用率は 23.8%であり、この引き上げが課題となっている。
- ✓ 防災・復興の場面においても、審議会・委員会等への女性委員の登用が課題であるが、災害対策本部や地方防災会議は防災関係機関の長などが宛て職として任命されるため、女性の登用率を高めることが難しい状況である。平成 24 年 6 月 11 日時点において、防災関係委員会等への女性委員の登用状況は、委員総数 128 名中 5 名（3.9%）となっている。
- ✓ このように登用率が低く留まってしまう背景には、市役所の中においても、部長級の

管理職に女性がいないということがある。女性であっても、一定の年齢以上になると課長になるが、現在課長職に任命される年代の女性は、若い時期から男性と仕事の内容が異なり、事務的な業務が中心であったことも多いため、企画の経験や重要な判断が必要な場面の経験が少ない。そのため、いざ課長職に就いても、必要な判断ができず、本人がストレスを感じて辞めてしまうなどのことも多く、部長級の女性管理職が生まれにくい原因となっている。

男女共同参画担当部局からの全庁的な働きかけ

- ✓ 審議会・委員会等への女性委員の登用の促進については、男女共同参画を所管する企画部市民協働推進課から、全庁の部署に対して呼びかけている。庁内のイントラネットなどを通じて情報を提供しているが、それを取り入れるかどうかは各部署の判断となっている。
- ✓ 市の審議会・委員会等への女性委員の登用状況については、国へ報告する必要もあることから、毎年調査を行っている。

3 活動・事業の内容

市長の指示により委員推薦依頼状に具体的に書き込み

- ✓ 防災・復興関連の会議の中でも、地域住民からの委員選出割合が高い「石巻市防災集団移転・災害公営住宅入居等運営検討会議」については、委員総数 14 名のうち 9 名（64.3%）が女性と、女性委員の登用率が高くなっている。委嘱期間は平成 24 年 11 月 8 日から平成 25 年 3 月 31 日である。
- ✓ これは、市長の指示によるところが大きい。背景としては、市が主催する男女共同参画関連の事業である「石巻市女性人材育成セミナー」の閉講式に出席したことをきっかけに、市長自らが委員会等への女性の登用の重要性を感じて、近く設置が予定されていた同会議の所管課に対して、女性委員が登用されるよう直接指示を行ったことがある。
- ✓ 所管課は、市長の意向を受けて、民生委員・児童委員の地区会長宛の委員推薦依頼状を送付する際に、女性委員の積極的登用について依頼状の文面に明記することとした。依頼状は平成 24 年 10 月 1 日に送付され、具体的な文面は下の通りである。
- ✓ この結果、民生委員・児童委員 7 名の他、福祉関係団体、市の保健推進員から積極的に女性の委員が推薦され、9 名の登用に至った。男性委員は、学識経験者、仮設住宅代表、区長、民生・児童委員である。

委員推薦依頼状の文面

3 組織について

運営検討会議は、学識経験を有する方及び地域において活動する団体から推薦された方等 15 人以内で組織します。

なお、男女共同参画推進の観点から、「女性委員の登用の促進」について近年求められており、ご推薦の際は、ご配慮いただきますようよろしくお願いいたします。

4 活動・事業の成果と課題

女性からの生活実態に沿った意見

- ✓ 石巻市防災集団移転・災害公営住宅入居等運営検討会議では、女性委員は日頃近所付き合いも多く、地域の実情をよく把握していることから、生活実態に沿った意見が多く出された。

市の男女共同参画推進審議会から市長へ答申

- ✓ 平成 24 年度に、市の男女共同参画推進の方向性について検討するため、男女共同参画推進審議会が設置され、同年 12 月に審議会から市長に対して答申がなされた。
- ✓ 答申には、復興施策における男女共同参画の推進に関して、「震災復興に関するあらゆるレベルの審議の場に女性を参画させる」ことが盛り込まれている。今後、これが市長を本部長とする男女共同参画推進本部で本決定されると、大きな効力を持つことになると見込まれる。